

# シルバー

# あんじょう



## シルバー会員活躍しています

北部地域の長年の念願が叶い、素晴らしい駅舎がやっと完成しました。駅利用者数では、JR安城駅を抜き今や市内1番の駅となり、市の「北の玄関口」から「表玄関」となった新安城駅です。北口のロータリーの朝・夕は地元企業の送迎バスと自家用車。南口は名鉄バスと自家用車で混在していますが、駅周辺の整備が進み、市内の中心駅の1つとして発展が期待されます。

安城市シルバー人材センターの広告看板が、駅の改札口奥の名古屋方面側に設置されました。「私たちに任せてください! 高齢者の知識を生かします」とチエブクロー(シルバー人材センターのキャラクター)が呼びかけています。会員や仕事が増えるといいですね。

我がシルバー会員が4名で2班に分かれて毎朝、北口・南口ともにあるエスカレーター、エレベーター、喫煙所、階段はもとより、この広い構内をお客様の迷惑にならないように掃除をしています。新しい駅舎だけに細部に気を使いながらの大変な作業です。

(天野 敏枝)

## 目次

令和3年度定時総会	2
教えてください! 会員さん!	3
輝いています! 会員さん!	3

お助け隊に参加しませんか!!	4
就業拡大部会報告	
安全標語優秀賞作品・互助会 今後の予定	



## 令和3年度定時総会 規模縮小開催ながら、真摯に！

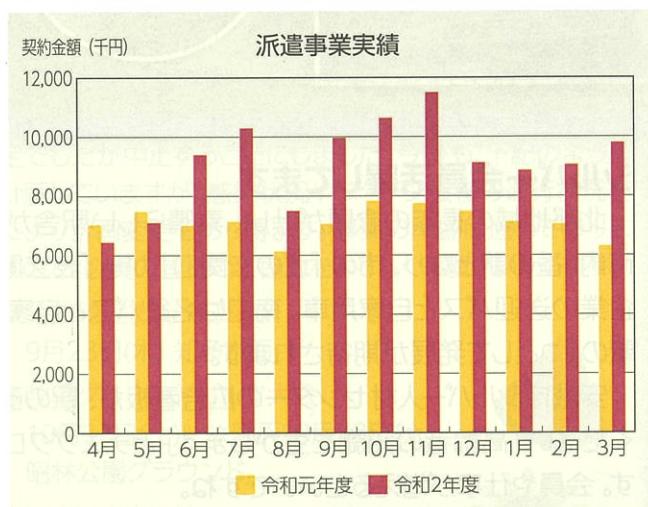
6月18日(金)午後1時30分から「へきしんギャラクシープラザ」(文化センター)3階大会議室において、「令和3年度安城市シルバー人材センター定時総会」が開催されました。新型コロナウィルス感染症により県下に緊急事態宣言発出中、会員の皆様には入場制限をお願いし落語や自転車研修等のイベントも中止する総会となりました。

顕彰者代表による授賞行事が行われた後、会員紹介カードの活用による会員拡大(前年度比4パーセント増)等の成果を上げた令和2年度事業報告、同収支決算及び定款の変更が、参加会員全員の賛成と委任状など圧倒的多数で承認されました。

### 派遣事業実績金額1億円突破

新型コロナ禍による就業環境悪化の中、派遣コーディネーター等による働き方改革対策や会員の積極的な協力により、派遣契約の実績が前年度比29%増加し、初めて1億円を突破しました。

当センターでは、平成21年度から「労働者派遣事業」を開始しました。初年度の実績は640万円でしたが、令和2年度では1億940万円と、12年間で約17倍と大きく増加しました。当センターでは令和2年11月、総務委員会に「就業拡大部会」を設置し会員の更なる就業機会増大を図っています。今後、様々な提案を行って参りますので、会員の皆様のご協力をお願いします。



### 来年度の定時総会は「安城市民会館ホール」での開催予定

来年度の定時総会は、安城市シルバー人材センター設立40周年記念式典・イベントを同日開催する予定で準備を進めています。コロナ禍が収まり、無事設立40周年を皆さんと一緒に祝いできるよう祈っています。会員の皆様も、ぜひご予定をお願いします。



## 教えてください！会員さん！

今回は、市内町内会で清掃のお仕事をされている会員さんにインタビューをさせていただきました。

## 質問内容

①この仕事をやろうと思ったきっかけは？ ②大変なところは？ ③やりがいを感じるところ、楽しいところは？ ④最後にひとこと！



福浦 幸子さん  
(里町内会)



都築 智子さん  
(城ヶ入町内会)

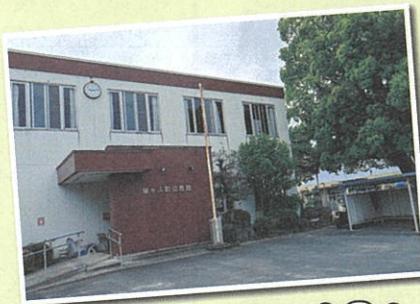


鈴木 君枝さん  
(和泉町内会)

- ①10年前、会員になったばかりの頃、人材センターの紹介で。掃除ならできると思ったから。
- ②持病の腰痛と11年前の交通事故の後遺症の膝痛があり苦しい時もありますが、リハビリだと思って頑張っています。
- ③町内の皆さんのが良い人ばかりで、「ご苦労様、いつもきれいにしてくれてありがとうございます」との一言が励みになっています。
- ④4年前、里町小学校から見学にみえて「多くの人が使っているのに、とてもきれい」とお手紙付きで「きれい賞」の賞状を頂きました。これからも皆さんに気持ちよく利用してもらえるように「きれい」を保って行きたいと思います。



- ①自宅からも近く、地元町内会の仕事だったので引き受けました。
- ②公民館利用者さんに気持ちよく利用していただけるように。
- ③皆さんに「きれいになったね」と声をかけていただいたとき。
- ④楽しく健康に気をつけて、これからも頑張ります！



清掃活動で  
心も身体も  
健康に！



- ①掃除して、きれいになると気分がよくなるから。
- ②腰痛を我慢して、モップや掃除機の作業をする時が大変です！(週1で接骨院に通院)
- ③やりがい→時間内にきれいに作業ができた時。  
楽しいところ→仕事をしながら、脳と体の運動ができる。
- ④和泉公民館の本館屋根に金シャチ、南館玄関の彫刻された芸術的なガラス、1人乗りエレベーター、外トイレを私は初めて目にしました。偉人の方々の思いも込めて、掃除に励んでおります。



## 輝いています！会員さん！ 草刈り班のエジソン

榎原 信弘さん

①工夫された荷台

榎原さんの車です。廃棄先の安城市環境クリーンセンターで素早く草を下ろすことができ、移動中に草が飛散したり雨に濡れたりしないように丈夫で精密に作られています。また、底板の下には塩ビパイプで作られたコロが敷いてあり、重い草でも一気に捨てることができます。



②オーダーメイドのステップ

天野班では、荷台に上がるためのステップを全員が持っています。これらは



榎原さんが作ってくれたものです。軽トラック荷台のアオリ(荷台についている

落下防止装置)の厚みがメーカーによって異

なるため、一台一台オーダーメイドになっています。

③側溝蓋外し器

草刈り班では、冬保育園や公園の側溝を清掃します。コンクリート製の側溝蓋を1枚ずつはがすのはたいへんな作業で危険も伴います。榎原さんは、安全で楽に作業ができるよう側溝蓋外し器を作ってくれました。今では、すべての草刈り班に1台ずつ配られ、作業の効率化と安全化が図られています。(内藤 和光)



榎原さんの話

「軽トラに積んだ草は、踏み固めて積まないとたくさん積めません。しかも、夏の暑い時は注意力が散漫になり、自分の足を踏み外しそうになりました。みんなが安全に作業でき喜んでくれるんだったら、こんなことたやすいもんですよ。」

## お助け隊に参加しませんか!!

安全・適正就業委員会では、従前よりワークシェアリング・ローテーション就業による適正就業を推進しているところです。しかしながら、新型コロナ禍による就業先の伸び悩みもあり、会員の皆様の中には就業機会の少ない方もみえます。

当委員会では、ワークシェアリングの一層の推進を図り、就業機会の確保に向け新たな取り組みをしております。受注件数が多く新規の受注を制限している剪定の仕事を、剪定班の会員だけではなく、就業時間の少ない会員や就業先の決まっていない会員と一緒に作業を進めていくという「剪定お助け隊」の試みです。

就業時間が少ない会員さんや剪定に興味のある会員さん、切り枝の片付けをしながら簡単な剪定も覚えられます。道具や軽トラックがなくても結構ですので、ぜひ事務局にご連絡ください。

(安全・適正就業委員長 那須 了一)

### 安全標語優秀作品



鈴木 順司

慣れ過ぎて 省く点検 事故の元



優秀賞 天野 敏枝

ベテランも 慣れと油断が 事故を呼ぶ

優秀賞 筒井 康守

あわてるな 慣れた仕事に 落とし穴

優秀賞 正木 岩雄

決められた 手順を守り 事故はなし

年々応募数が増え、今年度は255点の作品が寄せられ、会員の皆様の就業に対する安全意識の高さに感謝いたします。今後も、日々の安全就業に十分ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(安全・適正就業委員会 中野 美枝子)

### 編集後記



◆「氷が溶けると何になりますか」という問いに、「春になる」と答えた小学生がいたそうです。

ワクチン接種がいよいよ本格化。新型コロナ禍氷河期が終わり、明るい春になることを期待しましょう。

◆今年はトーマス・エジソン没後90年にあたります。「草刈り班のエジソン」(3面)、お読みいただけたでしょうか。

シルバー人材センターのエジソンには「ひらめき、努力」に加えて「愛情」を感じずにはいられません。

◆乗降客数安城No.1の名鉄新安城駅、通路と橋上駅が完成しました(1面)。そして新たにその清掃をやらせていただくことになりました。地域の繁栄と発展が、シルバー人材センターとも深い関わりを持っていることを改めて痛感しました。最後にお願い。駅利用の際にはぜひ「チエブクローザーのポスター」にも目も止めてください。(杉本 義雄)

## 就業拡大部会報告

センターの健全運営には、会員の増強と就業の確保拡大が欠かせません。現在、会員の増強については、毎月の入会説明会、出張入会説明会、女性部会による入会説明会の開催により、順調に推移しています。しかしながら、会員の就業機会の確保については、会員増加に追いついていないのが現状です。長引く新型コロナ禍の影響で景気も低迷しており、従来の受注を引き続き維持確保していくのが精一杯であり、新規の受注獲得拡大には程遠く厳しい状況が続いている。

そんな時期だから、当部会の果たす役割は大きく重いと受け止めています。そこで、当部会では、既取引先に対して新たな受注獲得に繋がる情報収集のため、アンケート調査を実施しました。調査結果では、清掃、除草の要望が多くありました。現在、除草の仕事は人手不足の状態です。そこで、剪定班と協力して「お助け隊」の考え方を検討し「剪定お助け隊」を試行し会員の就業機会の拡大を図っています。今後、アンケート調査にあった「除草お助け隊」などに拡大を図っていきたいと考えています。

就業先拡大方策として、ポスティングやダイレクトメール、得意先回り等を検討しています。新規先の開拓、新たな受注の獲得は、地道で継続的なPR活動が不可欠です。

「元気に働く高齢者、我らシルバー」を大いにPRし、広く市民の皆様にご理解いただき、頼りにされるシルバー人材センターとなるよう、共に頑張っていきましょう。

(就業拡大部会長 加藤 人朗)

### 互助会今後の予定

シルバー人材センター互助会の活動にご理解とご参加をいただき、ありがとうございます。

昨年にも増して新型コロナ感染が拡大しており、互助会の春季グラウンドゴルフ大会も5月22日(土)に開催する予定でしたが中止することにしました。今後も、下記のように計画していますが、感染状況やワクチン接種の進行状況等により計画変更もあり得ます。事業の準備は進めて参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

#### ◆会員親睦旅行(日帰り)

9月23日(木) 知多方面

#### ◆秋季グラウンドゴルフ大会

10月23日(土) ※雨天10月30日(土)  
昭林公園グラウンド



#### ◆いきいきまつり

11月21日(日) シルバー人材センター



#### ◆カローリング大会

12月11日(土)  
東洋アリーナ安城(安城市総合体育館)

(互助会 河野 強)

